

年 齢		2歳児(満3歳)	3歳児	4歳児	5歳児
教育目標（学年の重点事項）		集団に慣れ親しみ 人間関係における基本的信頼関係の基礎を築く。	周囲との信頼感を高め、自然等の環境と積極的にかかわり、意欲を持って活動する。	信頼感を深め、仲間と共に感情豊かな表現をする。また、協調することの喜びを味わう。	集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる。
領域	ね ら い	内 容			
健康	<ul style="list-style-type: none"> ●健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。 (1) 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。 (2) 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。 (3) 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動、指先の機能の発達 ●自ら食べる意欲 ●排泄週間の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ●意欲的な活動 ●基本的生活習慣の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康への関心 ●体全体の協応運動 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康増進と、さらなる挑戦への意欲 ●安全で安定感のある行動
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ●他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う。 (1) 幼保連携型認定こども園の生活を楽しく、自分の力で行動することの充実感を味わう。 (2) 身近な人と親しみ、かかわりを深め、愛情や信頼感を持つ。 (3) 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自己主張の表出 ●友達とのかかわりの増大 ●思いどおりにならないことへの葛藤経験 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分でしようとする意志 ●道徳性の芽生えと平行遊びの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●仲間との深いつながり ●相手の思いへの気付き 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会性の確立と自立心の育成 ●自分で考え自分で行動 ●友達と意思の共感
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲の様々な環境に好奇心や探究心を持ってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。 (1) 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。 (2) 身近な環境に自分からかかわり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。 (3) 身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自然事象への積極的なかかわり ●自然の大きさ、美しさ、不思議さへの気付き 	<ul style="list-style-type: none"> ●身近な環境への積極的なかかわり ●身近なものを大切にする心 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会事象への関心の高まり ●工夫して遊ぶ楽しさ 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会、自然事象へのさらなる関心と生活への取り入れ ●ものの性質や仕組みへの興味と、関心 ●数量、図形、標識、文字、国旗への関心
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ●経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。 (1) 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 (2) 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。 (3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、保育教諭等や友達と心を通わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●言葉のやりとりの楽しさ ●日常の挨拶への親しみ 	<ul style="list-style-type: none"> ●言葉の美しさ、楽しさへの気付き ●生活の中での必要な言葉の理解と使用 	<ul style="list-style-type: none"> ●伝える力、聞く力の獲得 ●絵本や物語への親しみ 	<ul style="list-style-type: none"> ●文字や数字の獲得による遊びの発展 ●体験によるイメージや言葉の広がり
表現	<ul style="list-style-type: none"> ●感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。 (1) いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性を持つ。 (2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。 (3) 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●象徴機能の発達とイメージの膨らみ ●音、色、形、手触り、動きを感じる楽しさ 	<ul style="list-style-type: none"> ●自由な表現と豊かな感性の育ち ●感動体験を伝え合う楽しさ 	<ul style="list-style-type: none"> ●豊かな感性による表現 ●心を動かす出来事による想像力と感性の獲得 	<ul style="list-style-type: none"> ●ダイナミックな表現 ●感動の共有 ●体験を通じた表現
備考	5領域に基づいた園目標のもと長期的視野に立った教育、保育内容となるよう策定する。	発達に必要な体験を遊びの中から培う		遊びの中から自分の好きなものを選択したり周囲と共有することの価値を知る	小学校に向けての認知活動とともに非認知活動を深め、自立に向けて取り組む
対象者 1号認定(満3歳以上で教育認定を受けた者)及び2号認定(満3歳以上で教育及び保育認定を受けた者) 特別な配慮を必要とする園児に対する指導については、園内療育部門、市の専門機関 医師 小学校等と連携を取り十分配慮する。				教育時間 1日4時間(8時30分～13時30分) 年間39週を下らない	